

要求水準書 公表後修正箇所

No.	該当場所	新	旧
1	15頁 第3 1 (3)	<p>・効率的な空間活用を目指して提案を求めるものである。<u>効率的な空間活用が出来ることを前提として、以下の「ア 施設内容」の表で示す各諸室の室面積等を減少させることができる。</u>例えば、会合室は、空き時間の有効活用による稼働率向上等、運用面を考慮した上で面積の減少を提案できることとする。<u>ただし、「(エ) 神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター」を除く。</u></p>	<p>・効率的な空間活用を目指して提案を求めるものである。例えば、会合室は、空き時間の有効活用による稼働率向上等、運用面を考慮した上で面積の減少を提案できることとする。</p>
2	46頁 第3 3 (2)エ 8議場備品倉庫	規模 約 <u>30</u> m ²	規模 約 <u>40</u> m ²
3	58頁 第3 3 (3)12閉架書庫	<p>・閉架書架内の集密書架を稼働させた状態で、<u>最低1列の棚間通路が概ね100cmの間隔を確保できるものとし、台車が通行することができること</u></p>	<p>・開架書架と閉架書庫の間は<u>1.0m以上とし、人と台車がすれ違うことができること</u></p>
4	59頁 第3 3 (4)イ 1事務室	<p>什器備品等 選定事業者調達分：<u>窓口カウンター</u> 市調達分：<u>職員用机、椅子</u></p>	<p>什器備品等 選定事業者調達分：<u>窓口カウンター、職員用机、椅子</u></p>
5	5頁 第1 4 (3)表内 都市ガス	<p>・<u>都市ガス導管は計画地前面の国道134号及び国道134号の小網代の森入口交差点から事業用地内に供用中の市道473-3号には埋設されていない。</u> ・<u>都市ガス供給の可能性については、ガス事業者等関係機関へ確認すること。</u></p>	無記